



2018 ワールド・カー・アワード決定

ニューヨーク、2018年3月28日

PRESS RELEASE

ボルボ XC60 が大賞を受賞

本日、ニューヨークで発表された2018年ワールド・カー・オブ・ザ・イヤーをボルボ XC60、またワールド・グリーン・カーは日産リーフが受賞した。

大賞を含む6つの賞を受賞したのは、スウェーデン、ドイツ、イギリスそして日本と、グローバルな結果となった。

ニューヨーク国際オートショーとブリヂストン社、プライム・リサーチ、オートニウム社の協賛で行われた2018年ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー、ならびに他6部門のワールド・カー・アワードの勝者が、3月28日午前8時からの授賞式で発表された。

ワールド・カー・アワードは、ニューヨーク国際オートショーでの発表が今年で14周年となる。

3月1日のジュネーブ・モーターショーで発表された各賞のファイナリスト(各3車)には、マツダ、ホンダ、スズキ、日産、レクサスの名が並んだが、その中で、日産リーフがワールド・グリーン・カーを受賞した。リーフは、2011年にワールド・カー・オブ・ザ・イヤー賞を受賞している。

2018年のワールド・カー・アワード各賞の受賞車は、

ワールド・カー・オブ・ザ・イヤー# ボルボ XC60

ワールド・アーバン・カー: フォルクスワーゲン# ポロ

ワールド・ラグジュアリー・カー : アウディ A8

ワールド・パフォーマンス・カー : BMW M5

ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー# レンジローバー・ヴェラール

ワールド・グリーン・カー# 日産#リーフ

また、今年が初となるワールド・パーソン・オブ・ザ・イヤー賞は、ボルボ CEO のホカン・サミュエルソン氏に授与された。

マンハッタンのジャヴィッツ・センターの授賞式会場に集まった自動車業界の重鎮とメディア合わせて600人以上を前に、ボルボ・アメリカのアンダ

ース・グスタフソン氏は、「最近はいくつもの賞をいただいたが、このトロフィーは、当社のトロフィー・キャビネットでも輝きを放つだろう」と語り、喜びとワールドカーへの感謝を表明した。

また、XC60 と大賞を競ったレンジローバー・ヴェラールはワールド・カー・デザイン賞を受賞。ジャガー・ランドローバーグループは、昨年のジャガーFペースでに続き2年連勝を果たした。同社CEOのラルフ・シュペイト博士は「ジェリー・マガヴァンの下で働くデザインチームに感謝したい。素晴らしい結果です」と語った。

メディア露出度において、5年連続で世界 No. 1 の座を獲得した自動車賞プログラム、ワールドカーアワード。5月17日から20日まで開催されるロンドンモーターショーでは、同賞の過古・現在の勝者と来年の候補車が展示される。

これまでにワールド・カー・オブ・ザ・イヤー賞を受賞した日本車は、日産リーフ(2011)、マツダ2/マツダ・デミオ(2008)、レクサスLS460(2007)。

同賞の選考委員は、世界23各国の経験ある実働ジャーナリスト82名で、ワールド・カー実行委員会が、各ジャーナリストの専門性、経験、信頼性、影響力を考慮して任命している。選考委員は、試乗・評価を各自の通常業務としており、その評価は全世界のユーザーに届いている。

ワールド・カー・アワード

2004年1月からスタートし、ニューヨーク国際オートショーでの発表が14周年を迎えた本賞は、プライム・リサーチ社のレポートによれば2014年から世界1のアワード・プログラムに成長した。世界各国、各地域それぞれのアワードの価値を高めるグローバルな評価プログラムである。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米他で活動する信頼あるジャーナリスト73人と、その中から選出された実行委員会によって推進される。

会長はピーター・ライオン（日本）、副会長はマイク・ラザフォード（イギリス）とイェンズ・マイナー（ドイツ）が務める。ディレクターはジェリー・マロイ（カナダ）。

また、ワールド・カー・アワードはいいかなる出版社、オートショー、自動車メーカーおよび企業の影響も受けない、独立した非営利プログラムである。

本日の発表、受賞の写真は、ウェブサイトからダウンロードが可能です。

www.wcoty.com > Award Photos.

詳細は、ベス・ラインドにお問い合わせください。Beth Rhind, Executive Manager, E: beth@wcoty.com, T: 1.705.924.3444. #